

別添（議事録様式）

令和5年度 志木市立志木中学校 第5回 学校運営協議会議事録

1 開催日時 令和6年1月23日（火） 11:00～12:40

2 場所 志木市立志木中学校 視聴覚室

3 出席者

山崎 徳生	木下 武三	村田 敬吾	中村 和子
渡邊 和枝	安部 洋子	佐藤 康治	鎌田 勝之
本 荘 真			

（計 9 名）

【事務局 進行 清水 智之 記録 植島 安英】

4 協議内容

（1）学校評価について 保護者アンケートの結果より

<変更点>

○文言を簡素化した。

○評価について、4点満点とし、A：3.2以上，B：2.6以上，C：2.0以上とした。

<質問・意見等>

・親が学校に携わることが少なく感じており、懇談会や保護者会の出席率はどのくらいか。

→約8割の保護者が参加している。学校を見に来る機会は増えている。

・学校評価について他市（朝霞市、新座市）のものを調べてみたので、参考に見ていただきたい。<ご意見のみ>

・県立高校では学校自己評価シートを作成し、ホームページ公開をすることになっている。高校ではなかなか保護者に伝わりにくい。中学も生徒から伝わる情報を基に学校評価が出ている。学校としてこの結果をどのように受け止めているのかが大切になっていく。この学校評価の回収率はどのくらいか。

→回収率は8割弱。

（2）その他

・小中一貫教育説明会にて（会長より）

各中学校区の取り組みについて、宗岡二中学区では「むねおか学」を作成し、始めようとしている。志木二中学区では小学校の委員会活動を4年生から開始しようとしていた。

志木中学区では何も動けていないと思っている。3校合同で動いていくための意見

はあるか？

- ・代表委員会として行うのはどうか。中学の学校運営協議委員が小学校へ出向くこと、懇親会を開き交流を深めること。
 - （校長が）志木二中で小中一貫教育を進めた時、まず懇親会を開いた。ざっくばらんに話し合えるようにしていきたい。志木二中は義務教育学校となるため、学校運営協議会の委員の数も変わってしまう。本校の人数は変わらないのでうまく進めていきたい。お知恵を拝借していきたい。
- ・志木小，志木三小の学校運営協議委員が志木中の学校運営協議会へ参加すること、その逆も考え、行動していかなければならない。＜意見のみ＞
- ・学校はどのように体力向上、相談業務に取り組んでいるのか。学校からの発信をもっと強めてもいいのではないか。＜意見のみ＞
- ・3校の学校運営協議会全体で集まると発言しにくいのではないかと考えている。少人数の各校代表同士で話し合っていければいいかと思う。＜意見のみ＞
- ・志木小，志木三小の学校運営協議会の動きが見えない。一緒にできることを模索していくために情報交換をしていきたい。＜意見のみ＞
- ・志木中学校区で小中一貫校になっていくために、3校の委員がビジョンを共有することが大切。そのためには懇親会を含め、距離感を近づけ、まずは連携体制を作り上げていくことが第一歩だと思っている。小中一貫教育となったときに、動き出せるように準備していければいいと思う。＜意見のみ＞

5 次回の開催日程

令和6年3月8日（金） 11：00 志木市立志木中学校 視聴覚室